

令和3年度サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者基礎研修 事前課題

受講者番号：

氏名：

●以下の質問に対し、正しい場合は○、誤っている場合は×を記入しなさい。

【回答欄】

	問1 障害者の自立とは、福祉サービスを活用せずに、自らの力で生活を営むことが出来るようになることを言う。
	問2 障害者の支援においては、権利擁護の視点から、自信の回復や安全の保障を優先すべきであり、サービス管理責任者は予めリスクを回避し、なるべく安全・安心な選択肢を提示しなければならない。
	問3 自ら意思を決定することが困難と認められた障害者は、家族の意向を最優先とし、その後の本人の意思決定を家族にゆだねるようにする。
	問4 ICF（国際生活機能分類）においては、障害を機能障害、能力障害、社会的不利の3つのレベルに分けてとらえている。
	問5 アセスメントや個別支援計画は守秘義務や個人情報保護の観点から、いかなる場合も当事者や家族以外には開示してはならない。

●以下の質問に対し、()内に適切な語句を記入しなさい。

- 問6 相談支援専門員が、総合的な援助の方針や解決すべき課題をふまえ、最も適切なサービスの組み合わせ等を検討し、作成する計画を()という。また、それを踏まえて、サービス管理責任者が、当該事業所で提供するサービスの適切な支援内容などを検討し、作成する計画を()という。
- 問7 障害者総合支援法におけるサービス体系は、全国一律の基準で実施される()と、市町村及び都道府県が地域の実情に応じて柔軟に実施する()に大別される。
- 問8 障害者虐待防止法において、障害者虐待を受けたと思われる障害者を発見した者に対し、()に速やかな()を義務付けている。
- 問9 障害者総合支援法の目的は、地域社会における()の実現である。
- 問10 障害者差別解消法は()を禁止し、()の提供を義務付けている。

愛媛県社会福祉士会 事務局 行き

FAX 089-948-8032

メール eacsw@mbr.nifty.com

提出締切：令和3年9月27日（月）17時